

下の(1)~(3)を確認、必要事項を記入の上、同封の返信用封筒で
ご返送ください。

令和6年度住民税非課税世帯向け給付金(追加分)支給要件確認書について、令和6年度の住民税の

(1)振込予定口座の確認 ※別の口座を希望する場合は、線より下も記入してください。

支給方法	振込
支給口座	〇〇銀行 ××支店 ●●●*** △△△ △△△
支給額	30,000円

(2)受給を希望する場合は、両方にチェック(☑)をつけて下さい。

① 世帯の全員が、住民税が課されている他の親族等の扶養を受けていません。
② 世帯の中に、住民税課税となる所得があるのに未申告である者はいません。

※租税条約による住民税の免除を届け出ている方がいる場合は、支給対象となりません。
※既に他市区町村で給付を受けている場合は、支給対象となりません。
※確認内容が誤っている場合は給付金の返還を求める場合があります。

(3)世帯主の方の氏名、記入日、昼間に連絡のとれる電話番号を記入

世帯主氏名	●●●●●●	確認日	令和 7 年 ○ 月 × 日	連絡先電話番号	XXXX-XX-XXXX
-------	--------	-----	----------------	---------	--------------

記載された口座を既に解約しているなどの理由で上記口座とは異なる口座への振込みを希望する場合や、

(1)の口座以外に振込を希望する場合は、①~③のどれかにチェックを付け、
裏面に本人確認書類の写しを貼り付けて下さい。

※公金受取口座への振り込みには、事前にマイナポータルでの登録が必要です。

※ この口座への振込を希望する場合、当該口座の確認について、上下水道部局、税部局、福祉部局等に照会することを承諾します。

☐ ③ 下記の口座への振込を希望します。(通帳等の写しが必要。長期間入出金のない口座を記入しないでください)

【受取口座】※下欄に記載の上、振込先金融機関口座確認書類を添付して下さい。

金融機関名	支店名	分類	口座番号	口座名義(カナ)
〇〇銀行 〇〇支店	本・支店 本・支所 出張所	1. 普通 2. 当座	※右詰めでお書き下さい	※通帳の表記に合わせて下さい

③にチェックを付けた場合のみ口座情報を記入して、
裏面に本人確認書類と通帳の写しを貼り付けて下さい。

※①、②にチェックした場合は、口座の記入、通帳の写しの添付は不要です。(本人確認書類の写しを添付して下さい。)

代理人が確認する場合は、裏面の代理確認(受給)に記入して下さい。

(1)の口座に振り込む場合は、赤線より下は書かないで下さい。

(1)に口座の記載がない場合、または(1)とは別の口座に振込する場合は線より下も記入

【代理確認・受給を行う場合】

フリガナ	申請者との	代理人の生年月日	代理人住所
確認・請求…代理人が確認して、世帯主の口座で受け取る場合 受給…世帯主が確認して、代理人の口座で受け取る場合 確認・請求及び受給…確認も受け取りも代理人が行う場合		必ず、世帯主本人の署名 （自書できない場合には 記名・押印）をして下さい。	
上記の者を代理人 本給付金の	確認・請求 受給 確認・請求及び受給	を委任します。 ←法定代理の場合は、 委任方法の選択は不要です。	世帯主氏名 署名

世帯主以外の人が手続きをする場合、または世帯主以外の口座に振込をする場合には、必ず記入してください。

振込先金融機関口座確認書類

※受取口座の金融機関名、口座番号、口座名義人(カナ)が分かる通帳やキャッシュカードの写し

(表面の上の方に記載の口座以外の口座への振込を希望される場合は、
表面の下の方に記入した振込を希望する口座の確認書類を提出して下さい)

**表面で③にチェックをつけ、口座情報を記入した場合のみ、
通帳の写しを貼り付けて下さい。**

※①、②にチェックした場合は、通帳の写しの添付は不要です。

本人(代理人)確認書類

※マイナンバーカード、運転免許証、パスポート等の写し(いずれか1つ)

※代理による場合は、本人及び代理人の本人確認書類を添付

表面の上の方に記載の口座以外の口座への振込を希望される場合
又は確認(受給)する場合 には提出して下さい

**振込を(1)以外の口座にする場合には世帯主の本人確認書類を、
代理人が手続きをする場合、または
世帯主以外の口座に振込をする場合には、
世帯主と代理人両方の本人確認書類を
コピーして貼り付けてください。**